

# autocult

Mercedes-Benz 170 VS Geländesportroadster (イタリア, 1938)

レンスポート

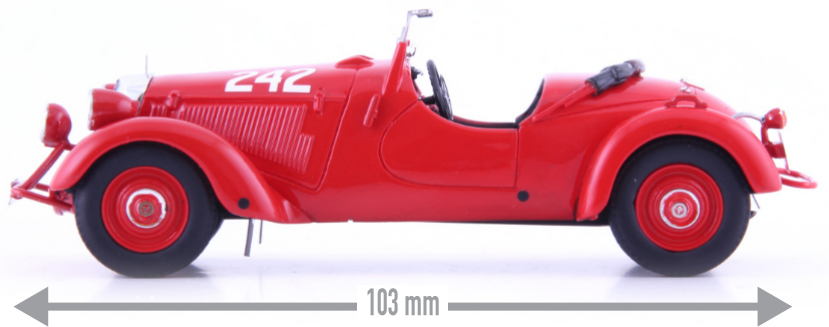
Scale 1/43

#07024

available

07/2022

Limited edition 333 Stk.



## スリーポイントドスターのオフロードカー

1930年代後半に入ると、ドイツの大手自動車メーカー各社に、乗用車やトラックをオフロード用に対応させようとする動きが出てきた。そして、そのためには根本から改造した車でなければ実現できないことが、関係者の間ですぐに明らかになり、1938年にメルセデス・ベンツで軽オフロードスポーツカー、タイプ170VSが誕生することになった。1938年2月には、早くも最初のテスト走行が行われたという。そして、ついに「第10回中央ドイツ高地レース」と「第1回ドイツアルペンラリー」でレースカーがデビューした。

2シーターの170VSは、1936年に発表された170Vシリーズをベースにしており、社内呼称はW136であった。そのため、4気筒エンジンはフロントに搭載された。2.2リッターに拡大されたエンジンは、50hpの性能を発揮した。1,000kgの車重で最高速度は110km/h近くまで達した。しかし、難所でのレースでは、最高速度は二の次である。それよ

りも、丘や谷を楽に、素早く乗り越えることが重要であり、一流のサスペンションこそが非常に重要な機能であった。また、170VSには大量生産車よりも大径のホイールが装着されていた。この2つの特徴は、未舗装路の場所をうまく乗りこなすのに大きく貢献した。

シュヴァーベン工場では、この170VSオフロードロースターを合計10台完成させた。230SVと合わせて30台が生産された。1939年にはレースにも出場したが、周知のように第二次世界大戦が近づくと、モータースポーツ競技は次第に影を潜めていった。その後、オフロードロースターがどうなったかは、歴史の闇の中に消えてしまった。おそらく、そのうちの1台が終戦後にアメリカに渡り、数年前に現地でレストアされたのだろう。

**AutoCult GmbH**  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de